

第8章 計画の推進に向けて

*のついた用語については、資料編に解説を記載しています。

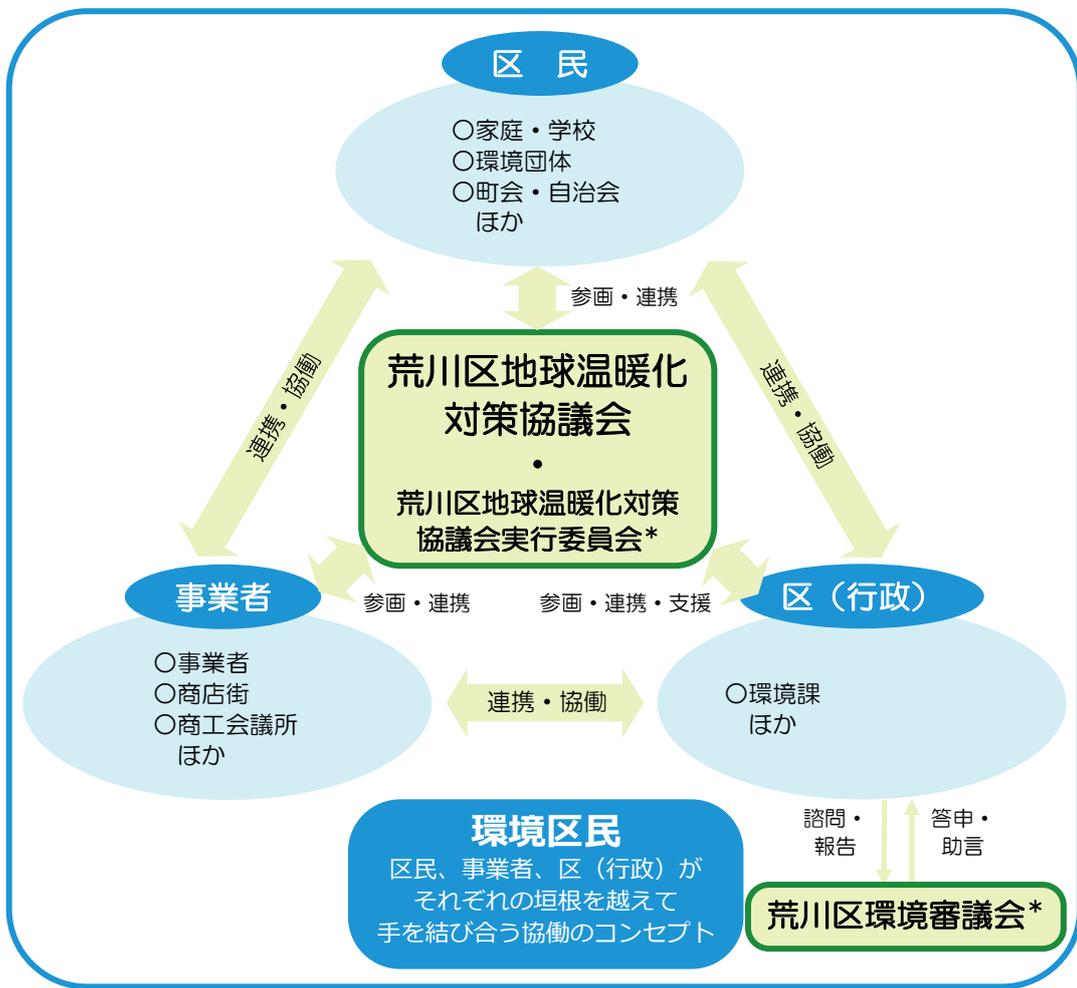
第8章 計画の推進に向けて

1. 計画の推進体制

本計画では、区民・事業者・区（行政）による「環境区民」*とそのけん引役となる「荒川区地球温暖化対策協議会」*が、相互連携と協働により取組を推進します。

令和元（2019）年 12 月から始まった新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、様々な活動、生活様式に変化が必要となっています。新しい日常を送りながら計画を推進するための体制とします。

●計画の推進体制



区民・事業者・区（行政）による「環境区民」とその主体である「荒川区地球温暖化対策協議会」が、相互連携と協働により取組を推進します。



(1) 荒川区地球温暖化対策協議会

「荒川区地球温暖化対策協議会」は、地球温暖化対策を推進し「低炭素社会」*への転換を図るために、平成 21（2009）年 6 月に「荒川区低炭素地域づくり協議会」として設立しました。その後、令和 2（2020）年 9 月に「荒川区地球温暖化対策協議会」に改称しています。

この協議会を中心に、荒川区の地域特性に即した地球温暖化対策を検討し、区民・事業者・区（行政）等が協働による取組を推進してきました。今後は、この協議会において、「脱炭素社会」*へ転換していくための取組を検討していきます。

(2) 荒川区地球温暖化対策協議会実行委員会

「荒川区地球温暖化対策協議会実行委員会」は、協働による取組をさらに推進するために、平成 26（2014）年に「荒川区低炭素地域づくり協議会実行委員会」として設置しました。その後、令和 2（2020）年 9 月に「荒川区地球温暖化対策協議会実行委員会」に改称しています。

荒川区の地域特性に即した地球温暖化対策に関する協議会活動について提案を行うほか、事業計画及び予算を作成し、協議会の承認を受けた事業の運営、実施を担います。

少人数での事業開催や複数回の開催といった工夫をしながら、区民・事業所に向けたイベント運営を行います。

(3) 荒川区環境審議会

荒川区環境審議会は、荒川区環境基本条例*及び荒川区環境審議会規則の規定に基づき、今後の環境行政を進める上で重要な議論を行うために、平成 21（2009）年 9 月に設置しました。

区長の附属機関であり、学識経験者、区議会議員、区民、事業者、関係行政機関、区職員で構成されています。

本計画の上位計画である「荒川区環境基本計画」*の進捗確認や、計画推進のための助言を行います。

2. 計画の進行管理

本計画の進行管理については、荒川区及び地球温暖化対策協議会を中心に行います。PDCAサイクル*を三次元的に行うことにより、毎年度サイクルを回しながら脱炭素化と気候変動適応への取組を推進していきます。

(1) 計画の策定・実施内容の決定（プラン：Plan）

本計画の内容、実施内容の見直しを踏まえ、毎年度の実施内容を決定します。推進にあたっては、国や東京都の補助事業などの活用も検討していきます。

(2) 施策等の実施（ドゥー：Do）

年度の実施内容に基づき、基本施策・重点プロジェクトを推進します。
実施主体が複数になる場合には、連携の仕組みを構築し、基本施策・重点プロジェクトを実施していきます。
実施に当たっては、町会等の組織や、各種環境団体など区民・事業者における関連団体と荒川区地球温暖化対策協議会・区との連携関係を築いていきます。

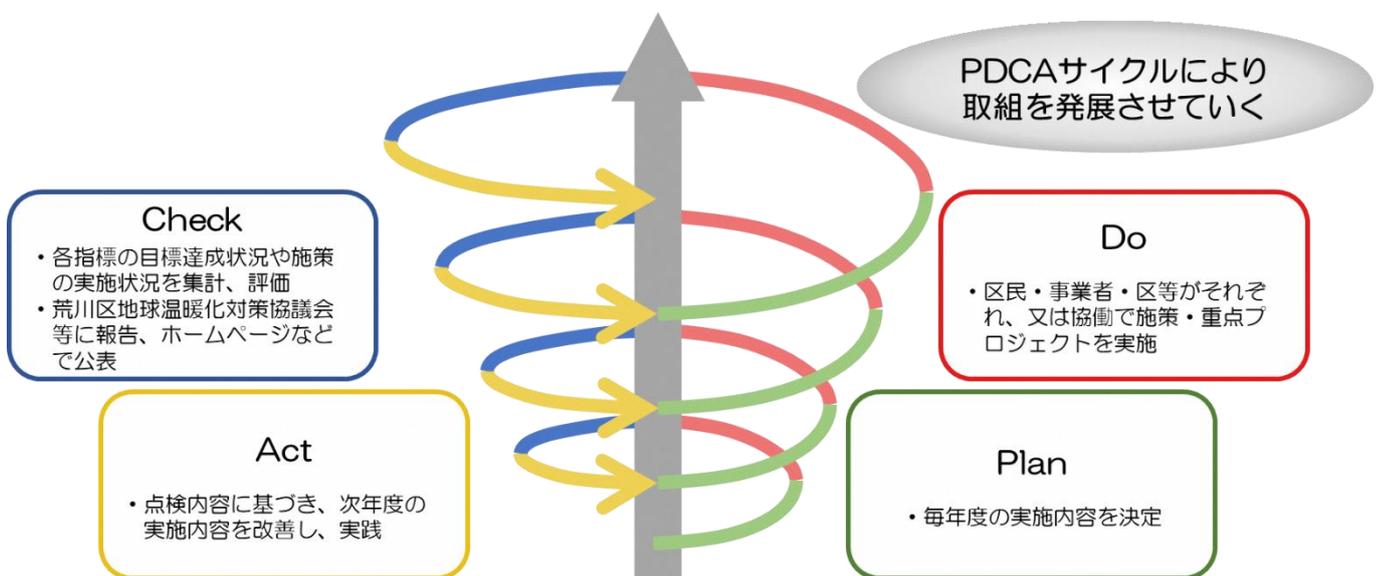
(3) 点検（チェック：Check）

各指標の目標達成状況や施策の実施状況を定期的に取りまとめます。また、取りまとめた結果は、荒川区地球温暖化対策協議会等に報告し、ホームページなどで公表します。

(4) 改善・実践（アクト：Act）

点検結果に基づき、また、国や都の動向も踏まえ、次年度の実施内容などを改善し、実践します。

●PDCA サイクルによる進行管理



3. 区民及び事業者の積極的な参画

令和元（2019）年 12 月から始まった新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は、区民の生活や働き方に大きな変化と甚大な影響をもたらしました。

こうした状況の中、荒川区で「脱炭素社会」と「気候変動に適応した社会」を実現するためには、経済活動のデジタル化やグリーン化の推進といった世界的な課題を見据えながらも、基礎的自治体として区民の日々の暮らしや事業活動に軸足を置いた施策を着実に実行することが重要です。

そのためには、区民生活に根差した区政のあらゆる分野からのアプローチが不可欠ことから、区民及び事業者の積極的な参画を促しながら、区民・事業者・区（行政）の「環境区民」が丸となって脱炭素化と気候変動適応への取組を推進していきます。

●環境区民のイメージ

